

事業概要シート

施策 2003
 ごみの減量化と適正処理の推進 <<>>の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計
 ※ 補正予算要求時は今回の補正予算額を除く。
 ※ 次年度予算要求時は次年度繰越額を除く。

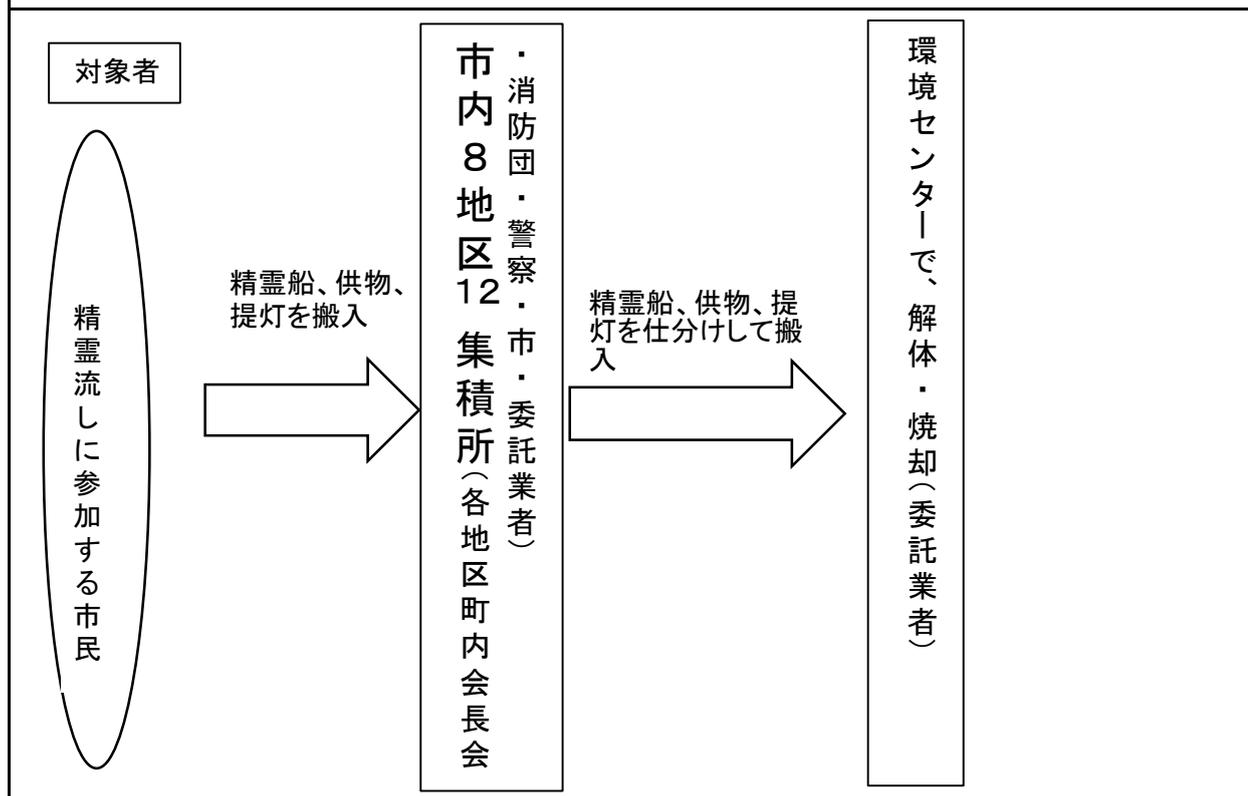
事業名	精霊流し対策事業	現状維持	予算額	9,000 千円
事業期間	~			<< 8,242 >>千円
根拠法令要綱等	大村市精霊流し協議会規則	財源内訳	国庫支出金	千円
			県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	千円
			一般財源	9,000 千円

【事業の目的・概要・対象】

【目的】 市内8地区に集積された精霊船等について、市が一括回収・処分することにより適正な廃棄物処理を行う。

【概要】 市内各地区の町内会長会により運営されてい精霊流し事業に対し、その運営費の一部に対し補助金を交付する。
 また、各地区の集積された精霊船等の処理について、専門者に委託し回収・処分を行う。

【対象】 精霊流しに参加する市民



【背景】

精霊船等を迅速に処理し、集積所周辺的环境保全を図っていく必要があるが、精霊流しに参加する市民が処理するのは困難なため、市が関与し一括回収・処理を行う必要がある。

担当課	環境保全課	課長	小中尾 政則
担当者	松下 昌也	問合せ先	0957-53-4111 (内線149)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	集積場所	計画値 集積場所	12	12	12	12	12
②		計画値					

【成果指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	精霊船の処理量	計画値 kg	7840	—	—	—	—
②	供物等の処理量	計画値 kg	7860	—	—	—	—

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
事業費	7,510	7,526	8,242	9,000	9,000	9,000	50,278
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他							0
一般財源	7,510	7,526	8,242	9,000	9,000	9,000	50,278
人件費	1,669	1,502	1,502	1,502	1,502	1,502	9,181
職員(人)	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人	0.20人	1.20人
時間外勤務(h)	15h	24h	24h	24h	24h	24h	135h
嘱託員(人)	0.10人						0.10人
フルコスト	9,179	9,028	9,744	10,502	10,502	10,502	59,459

妥当性 (市の関与)	一夜限りの行事であり、市が関与して一括回収・処理することで、集積所周辺の環境保全を図っていく必要がある。
有効性 (施策貢献度)	一括回収・処理を専門業者に委託して行うことにより、排出される廃棄物の適正処理が図られる。
効率性 (コスト)	外的要因（死亡者数や精霊船の重量等）が推測できないため、削減の余地なし

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価のとおり